

さんむわくわく館は、ほっとできる場所を見つけないと思っている子どもや、自分の時間を有意義に過ごしたいと思っている子どもたちの居場所です。

潜在能力を引き出す

NPO 法人教育サポートG A A 理事長 齋藤伸之

《学校支援》

「NPO 法人教育サポートG A A」は、2017年2月に法人として発足し、『学校の困ったにマッタする』を合言葉にさまざまかたちでサポートさせていただきました。

授業でのTTサポートやテスト前の補習授業、行事前の環境整備や当日の職員室当番、賞状の筆耕など多岐にわたっています。

《居場所づくり》

2022年2月には、日本財団「子ども第三の居場所づくり事業」の助成を受けて、「さんむわくわく館」を開館（新築）しました。山武教育会館にお越しの際にお立ち寄りいただければ幸いです。

《多様な学び》

さんむわくわく館では、多様な子どもたちに多くの『学び』を提供しています。

電子黒板を使ってのイラスト体験や作曲体験、タブレットPCとGoogleを使ってのVR体験、3Dプリンタを使っての立体モデルの製作などです。
自走ロボットのプログラミング体験やクラフト体験、アイランドキッチンを使っての調理・お菓子づくり体験や席書・書き初め体験、竹とんぼやボッチャなどの軽スポーツ体験も行っています。

《新たな学び》

子どもたちは、さまざまな「体験」を通して『新たな学び』に出会い、「好きなこと」に取り組む中で「感動」を味わい「意欲」と「自信」を手にします。

子どもたちが持つ素晴らしい『潜在能力（個性）』を引き出し、『未来に向かって歩み出す力（生きる力）』を蓄えられるよう、ぜひ「さんむわくわく館」をご活用ください。

五つの理念

1 《一人一人のペースを大切にします》

みんなといっしょに過ごすことも、一人でゆっくり過ごすこともできます。

2 《一人一人の違いを認め尊重します》

週に何日、いつ来ていつ帰るか、1日をどう過ごすかなど自由に決められます。

3 《一人一人の興味・関心に寄り添います》

好きなことややりたいことに、時間とスペース（施設・設備）をたくさん使えます。

4 《どうしたら実現できるか一緒に考えます》

どうしたいかを見つけることから、できるようになるまで、親身に応援してもらえます。

5 《自分たちの力で創り出すまで見守ります》

みんなでアイデアを出し合い、日々の過ごし方を自分たちでプランできます。

2023 年度の歩み

4 月 受入れ開始 日本語教室開催（教育委員会主催）

6 月 芋苗植え

8 月 子ども夏の学習会（小学生対象） プログラミング教室 書道教室

9 月 子ども秋の学習会（中学生対象）～2月

10 月 芋掘り・調理実習

*今年度も同様の活動を行います。

12 月 書道教室（書初め）

詳細は改めてお知らせします。

*この他にもクッキングスクールや昔遊び会などを実施しています。

利用者の推移

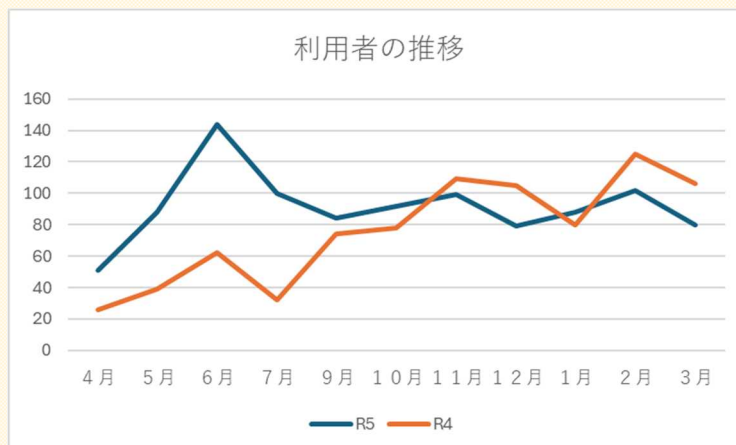
令和3年2月の開館以来、利用者は徐々に増え、令和4年の夏以降、月ごとの変動はあっても多数利用されています。

学校に行きづらさを感じている児童生徒がいればご相談ください。

利用者の年齢 0歳～18歳

1日の平均利用者 8.3人

年間延べ利用者数 1023人



さんむわくわく館

0475 (53) 5976

月・水・木曜日 9時～19時

祝日・年末年始・夏・冬季休業日を除く
山武市成東 2553-1（浪切不動院脇）

Email gaa.wakuwakukan@gmail.com

Hp <https://gaawakuwakukan.wixsite.com/my-site-1>

学校との連携

さんむわくわく館の利用状況は
月ごとに学校へお知らせします

利用対象

0～18歳までの子どもとその保護者
※未就学児は保護者同伴

利用料

無 料 ※事前に登録と予約が必要

NPO 法人教育サポート GAA

教育活動全般にわたる支援を目指して設立された NPO 法人で、学校内での支援のほか、漢検やプログラミング講習など様々な講座を行っています。

また、子ども第三の居場所づくり事業として「さんむわくわく館」を運営しています。